

第 16 回 100 年史誌部会 議事録

日時: 2007 年 6 月 27 日(水)16 時～

場所: 第 1 応接室

出席者: 横山部会長、高畑、松田、大町、平田、小山、金子、神戸、赤平、片山各委員
小室編集局員、斎藤編集補助員

欠席者: 栗野、山崎、小池各委員

【配布資料】

[資料 16-1] 部局史と通史の編纂日程の件

[資料 16-2] ②-1 資料情報 工学部百年史資料

②-2 資料情報 米沢高等工業学校一覧の所在リスト

[資料 16-3] ③-1 統計データ(戦前編) 職員定数の変遷

③-2 統計的データ(戦前編) 募集定員、受験者数、入学者数、卒業者数

③-3 統計的データ(戦前編) 生徒在籍数

③-4 建物・施設の変遷 1: 明治～大正

③-4 建物・施設の変遷 2: 昭和～戦前

[資料 16-4] 工学部百年史資料 (大町)

[資料 16-5] 電気電子・情報・応用システムの沿革

[資料 16-6] 2007 年の Journal 編集について

[資料 16-7] 山形大学工学部 100 年史編集局 (web 掲載 部会長あいさつ)

I) 報告事項

1. ホームページの開設について斎藤編集補助員から資料 16-7 に基づき説明がなされた。また、以下の項目に関して提案・議論がなされた。

- 1) 今後は編集方針をいれる。
- 2) 史誌部会員の名簿掲載を掲載したい
- 3) 2007 年の 4 月分の議事録から掲載する。
- 4) 学外からも閲覧可能にする。
- 5) 顔写真を掲載する提案が出されたが却下された

II) 協議事項

1.100 年史

① 部局史と通史の編纂日程ならびに日程調整について小室編集局員から資料 16-1 に基づき説明がなされた。

横山部会長から、具体的に 2 回ほど学科長から締め切りの問い合わせがあったとの報告があり、次回までに部局史のおおよその部局史の編纂手順や日程を提出するよう要請が出された。

② 資料情報の件について小室編集局員から 資料 16-2 に基づき以下の説明があった。

『米沢高等工業学校一覧』の所在が散逸している。以前収集されたことがあり合本もされているが、抜けている年度がある。さらに重文展示、重文未整理も含めても所在が確認できない年度もある。

③ 戦前編の統計的データ整理について小室編集局員から 資料 16-3 に基づき説明がなされた。

③-2 統計的データ(戦前編)

③-3 生徒在籍数空欄 ... 学校一覧の未発見分

③-4、③-5 建物・施設の変遷

④ 各学科、専攻、ユニット史

④-1 **物質化学工学科**の学科会議で呼びかけた旨、報告があった。学科会議の席で、執筆者に横田先生、神田先生、藤沢先生、松木先生、倉田先生、吉本隆明氏の名前が提案された旨、報告があった。

④-2 **機械システム工学科**の『100 年史資料一覧』に関する説明があった。『100 年史資料一覧』(機械システム工学科)の記述方法に関して、横山部会長から、まずはこの程度で良しとする

見解がなされた。小室編集局員から最終的には年度ごとにデータ化したいが、現在はこのようなまとめ方で十分である旨コメントがなされた。

④-3 電気・電子・情報・応用システム工学科、沿革資料に沿って説明がなされた。執筆は現役教職員に加えOBもお願いする。オーム&ビット誌は1990～からのものがある。オーム誌は更に調査する。

④-4 独立専攻に関して以下の報告がなされた。

- ・ 『100年史資料一覧』に関してメールで呼びかけたけどリプライは無い。独自に自分で動いて、7点みつけた。自分でファイルしています。
- ・ 学科の沿革/設立/5年経過(国際会議)/評価/専攻棟へ/
- ・ 和泉先生にお願いして7月中に書き上げていただく予定
- ・ 写真は原稿にあわせてみないとわからない。さらに歴史的価値があるかどうかの判断は不明である。

④-5 共通講座に関して、目次は現在進めている。高橋講座長より90年史の文章コピーをいただくことになっている、旨報告がなされた

④-6 教育支援ユニットに関して、資料は中庭のプレハブに収納(山積み)している状態。総務系資料7月中に4号館1階倉庫へ移す予定である。資料の整理は夏休み中に集中して行いたい。執筆についてはOBの協力したい。

④-7 学生支援ユニットに関して片山さん(教育支援ユニット)と同じで、沿革などは総務系資料によるので、片山さんと協力して進める。

④-8 工業会に関して、沿革はできている、最近の分が抜けている旨報告があった。

その他、小山委員から、工業会の卒業生名簿(平成11年度版)各学科の中表紙が簡易年表・沿革になっており、参考になると思う旨紹介があり、横山部会長からこのような情報はどんどん共有しようとのコメントがなされた。

2.100年誌

- ① Journal 編纂のためのマップに関して松田J.班長から資料16-6(後半)に基づき説明がなされた。この年表は現在、機械が中心になっているので、他学科の記述も加えて欲しい旨、要請がなされた。
- ② 2007年度のJournal編纂の件に関して松田J.班長から資料16-6(前半)に基づき説明がなされた。その席で、入札向けの仕様書の策定に関して、平田委員からページ数や写真の枚数は作って見なければわからない旨、意見が出された。しかし、入札/仕様書を確定しなければならず、できあがり想像してそこから仕様書を確定する他ないだろう、ということになり、横山部会長から神戸、平田、片山各委員が中心になって概略をつくるよう要請がなされた。

III) 次回の会議について

7月18日(水)16:00～重文2階 会議室